

平成 30 年度第 1 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 30 年 6 月 9 日（土） 16:30～17:40

場所：神戸国際会議場 5F「502 会議場」

参加者（11 名、敬称略）：秋山いわき、立花克郎、菊池昭彦、桑田知之、笹沼英紀、谷口信行、梅村晋一郎、近藤隆、内藤みわ、工藤信樹、新田尚隆（記録）

1. 前回議事録確認

- ・ 前回議事録を承認した。

2. JEITA からの依頼について（報告）

- ・ 超音波診断装置認証基準の改定案について報告があった。超音波エラストグラフィの認証基準に関し、音響放射圧に対する安全性について、本委員会の意見が反映されていることを確認した。
- ・ 現在、パブリックコメント募集中である。

3. SWE（shear wave elastography）の標準化小委員会について

- ・ SWE による診断の標準化について、活動報告がなされた。
- ・ 海外の研究者と連携して予算を獲得し、研究を進めていく方針が示された。

4. 超音波凝固切開装置について

- ・ 消化器外科医の本委員会委員から、超音波凝固切開装置の現状について報告があった。
- ・ 更に詳しく現状を把握するため、今後、他の有識者の意見も聞いていくこととなった。

5. その他

- ・ 今回で委員交代。次期体制については追って連絡。

以上